

# 山岳遭難発生状況(令和7年中)

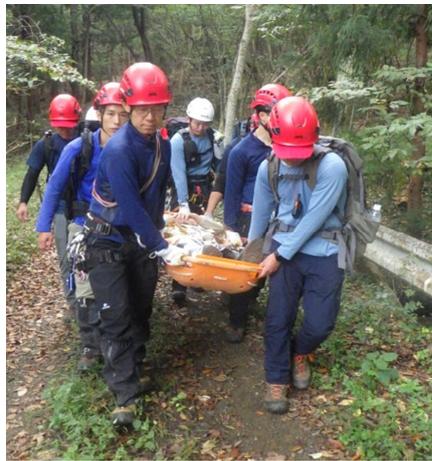
## 77件86人(+4件+9人)・死傷者48人(死亡4人、負傷者44人)

### 令和7年 埼玉県警察山岳救助隊活動状況

防災航空隊との連携活動



要救助者の搬送



行方不明者の捜索

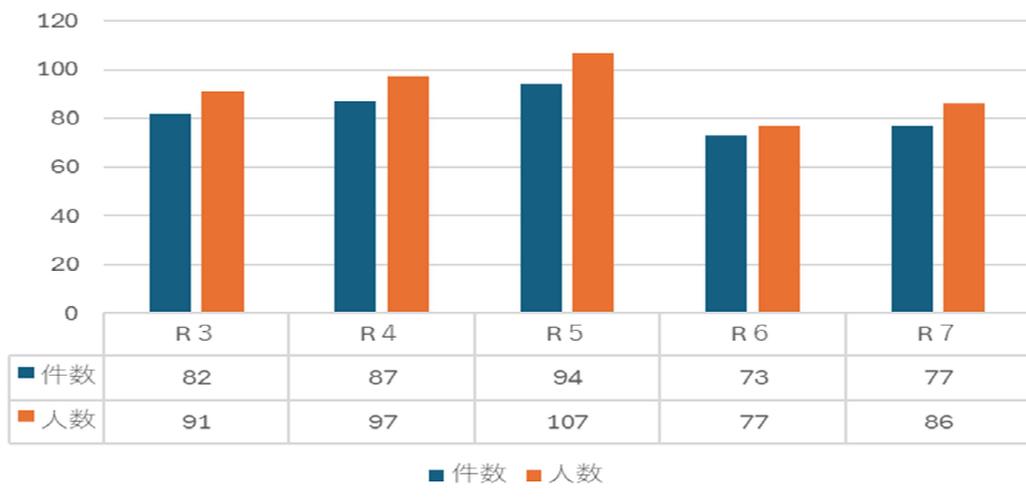


昨年の県内の山岳遭難発生件数は77件であり、令和6年に比べ若干の増加となりました。遭難の原因を見ると道迷い遭難は減少傾向にありますが、滑落及び転倒は高水準で発生している状況です。

また、登山歴1年未満の遭難者の割合が過去5年間で最も高い年でした。登山前は事前の情報収集をしっかりと行い、綿密な登山計画を立て、登山届を提出しましょう。

登山計画の作成及び登山届の提出には、登山アプリを利用すると非常に便利です。行動中も位置確認がすぐに行えるので、是非ご活用ください。

過去5年の発生状況



令和7年中、山岳遭難により県内で亡くなった方は4人であり、そのうち3人の方が1000メートル未満の低山で亡くなっています。

4月6日 椎/木山(標高368メートル) **【病気】**

5月3日 棒/嶺(標高968メートル) **【滑落】**

7月18日 越上山(標高566メートル) **【滑落】**

低山だからと言って油断できません。

冬の低山に登る時は、2000m級の高山に登る時と同様の準備が必要です。

冬は低山であっても、凍結や積雪があります。

気温も低く、山頂や稜線では、風が強まり、体温を奪われます。

低温下での低血糖や低体温症にも注意が必要です。



★便利なアイテム★

ガスバーナーとコッヘルがあれば、寒い冬山でも温かいカップラーメンを食べたり、コーヒーを飲んだりすることができます。

自宅から水筒にお湯を入れてきてもすぐに温かい物を口にできます。

いずれも軽量の作りとなっているので、冬山のお供にしてみてもいいかもしれません。

登山計画の提出が  
手軽で簡単

利用者数No.1 登山地図GPSアプリ **YAMAP**

山と自然ネットワークコンパス  
**Compass**  
<https://www.mt-compass.com/howto.php>  
全国山城の登山届がひとつの窓口で提出できます。



情報発信

エックス(旧ツイッター)で山岳遭難情報や登山する注意事項などを随時発信していますので、参考にしてください。

アカウント：埼玉県警察本部地域部地域総務課  
@spp\_chisouka

